

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「花ごはん」で楽しむ白馬 Alps 花三昧・2020
事業主体 (連絡先)	白馬 Women's Club 北安曇郡白馬村北城 4751 番地 (ラネージュ東館内)
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,418,072 円 (うち支援金: 741,000 円)

事業内容

本年から情報発信のみとなった白馬 Alps 花三昧を盛り上げ、観光客の平準化、特色ある地域づくりに資するために、従前からの取り組んでいる「花ごはん」にちなんで昨年に開発した「花ロールケーキ」のPRをする。地域認知を目的にコロナ対策を徹底のうえカフェパーティーを開催。取扱業者を増やし、お土産品や観光関連事業者などの利用を図る。Web 発信などを強化し白馬村の情報発信にも寄与する。



(カフェパーティーで提供の花ロール)

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① カフェパーティー参加者数 42 人
- ② 花ロール販売取扱い事業者数 11 件
- ③ Web 発信 (観光局経由) アクセス数 1496 件
- ④ ふるさと納税返礼品 5 件
- ⑤ 観光情報誌への掲載 JR 関係観光情報タブロイド、月刊誌、新聞等
- ⑥ 花ロール取扱い数量 263 個 (令和 3 年 2 月末)

コロナ過であったため、目標数値に達しないところもあったが、行動自粛のなか、次につながる一定の結果を得

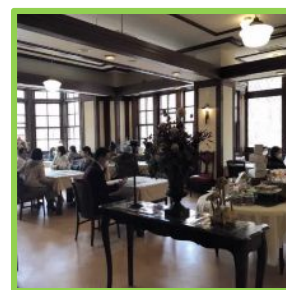
今後の取り組み

今年度から本格的販売をおこなった「花ロール」は、販売数量を伸ばしているが、改良点はまだ残っていると感じている。アンケートのご意見なども踏まえ、今後さらに白馬のお土産として印象に残る、そして使い勝手のよいものにしていきたい。また、活動を通してコロナウイルスの影響は非常に大きいと感じた。特に観光関係事業者を中心に地域のモチベーションそのものが落ちていく様子を目の辺りにした。コロナの収束時期は予想できないが、地域の連携と、知恵と工夫をもって、「花ごはん」「花ロール」の取り組みを続け、白馬村の観光を特色づけるとともに、地域を元気にする活動を今後も地道に続けていきたいと思っている。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある。



【コロナ対策徹底してカフェパーティ

【目標・ねらい】

- ① 「花ロール」のPRを強化し、白馬の特色ある商品として販売や利用につなげる。
- ② ①により白馬村の夏季に話題性を提供し、地域連携で特色ある観光地づくりに寄与する。

※自己評価【 A 】

【理由】今年度重点的におこなった「花ロール」のPRの結果、コロナ禍ではあったが販売取扱い業者が安定的になり、販売数量が伸びてきている。また、ふるさと納税返礼品にも利用されるようになった。Web 発信などにより、対外的に白馬村の特色ある観光情報発信に寄与した。